

モニタリングの対象期間  
R4.4.1~R5.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	坂の上の雲ミュージアム		施設数 1	4 評価区分	担当課	指定管理者					
	指定管理者	コンソーシアム明治松山			施設利用状況	2	2					
	職員数	常勤	8		非常勤	15	職員配置		5	5		
	指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31			コスト削減	4	4					
	担当課	坂の上の雲ミュージアム			収益	2	2					
	2	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、設備の維持管理に関する業務</li> <li>運営に関する業務</li> <li>利用促進に関する業務</li> <li>活性化事業に関する業務</li> </ul>			設備等管理	5		5			
			危機管理		5	5						
			自主事業の実施		5	5						
			サービス向上		5	5						
			利用者評価		4	4						
3	5 サービス向上のための取組み（実績）				<ul style="list-style-type: none"> <li>繁忙期を想定し、臨時休館中に、接遇の品質向上を目的としたスタッフ研修会（館内放送のアナウンス技術とお客様への案内スキル向上）を実施した。新型コロナウイルス対応の制約が緩和される一方で不安視する来館者の存在も意識しながら、館内消毒などの感染防止・安全対策を徹底した。</li> <li>グループ企業で取り組んでいる健康経営を講じながら、スタッフ全員が研修等で身につけた広範囲な知識やスキルを実践活用し、取り組むことが出来た。</li> </ul>							
	年度	事業収支 (千円)		利用者数	6 前年度の課題と改善策				7 担当課コメント（評価・指摘事項）			
		コスト	収益		平成22年度をピークに来館者数は減少傾向にあり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてさらに減少したが、令和4年度はコロナ禍以前の約8割まで回復した。今後は、多くの来館者が訪れるように市民や観光客、研究者など幅広い世代へ周知・啓発を図る必要があるため、SNSでの情報発信を高頻度で行い、土曜夜市に合わせた新たなイベントを開催するなど、年に何度も足を運んでいただけるような博物館を目指していく。				コロナ禍で来館者数が減少する中、親切な案内対応や、メディア・SNSを通じたPRを継続した成果が利用者アンケートに反映されている。特に、インスタグラムは、画像や動画を楽しむ若い世代の興味を引き、若者の来館が以前より増加傾向にある。今後は子どもから大人まで幅広い世代に坂の上の雲ミュージアムに親しんでいただけるように、坂の上の雲まちづくりの中核施設としての役割も充実させていきたい。			
	R2年度	184,521	13,295	42,580	6 前年度の課題と改善策				7 担当課コメント（評価・指摘事項）			
	R3年度	198,145	12,253	46,034	6 前年度の課題と改善策				7 担当課コメント（評価・指摘事項）			
R4年度	194,491	27,330	87,954	6 前年度の課題と改善策				7 担当課コメント（評価・指摘事項）				
対前年比	98.2%	223.0%	191.1%	6 前年度の課題と改善策				7 担当課コメント（評価・指摘事項）				

1 【職員数】  
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。

5 【サービス向上のための取組み（実績）】  
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。

2 【主な事業】  
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。

6 【前年度の課題と改善策】  
指定管理者と担当課が認識している前年度（R4）の課題と、今後の改善策の内容です。

3 【事業収支（コスト・収益）】  
当該年度を含む3年度分の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。  
「対前年比」は「R4年度実績/R3年度実績」の計算により算出しています。

7 【担当課コメント（評価・指摘事項）】  
前年度（R4）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

4 【5段階評価】  
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。  
 <<判定基準>>  
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。  
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。  
 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。  
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。  
 1：市の指導・助カ・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を

- <<9つの評価項目の内容>>
- 施設利用状況…施設利用者数の実績
  - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
  - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組み
  - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
  - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
  - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
  - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
  - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
  - 利用者評価…利用者アンケート等による評価